

てんこく 篆刻教室

篆刻とは、印材に篆書などの文字を彫ること。

その印影は美術作品として楽しまれています。

この講座では、印材に文字や絵などを刻み、

作品を制作します。



「虎を畫いて狗に類す」

日時：令和4年 6月から9月までの 第1・第3木曜日（全7回）
（6月は第3木曜日から開始）午後1時30分から3時まで

講師：宮本 瑞邦 氏（日本篆刻家協会常任理事）

場所：高松市香南歴史民俗郷土館 第1研修室

受講料：1,000円

定員：20名（定員に達し次第募集締め切り）

申込み先：高松市香南歴史民俗郷土館（電話：087 - 879 - 0717）

新型コロナウイルスの感染状況により、中止または内容が変更になる場合があります。

御来館の際には、マスクの着用等、当館が実施する感染予防対策に御協力いただきますようお願いいたします。

高松市香南歴史民俗郷土館

〒761-1402 香川県高松市香南町由佐253番地1

開館時間：午前9時から午後5時まで

（入館は午後4時30分まで）

休館日：月曜日（月曜日が祝休日の場合は翌平日）

観覧料：無料

電話：087-879-0717 FAX:087-879-1818

